

令和 年 寄附分 市町村民税
道府県民税

寄附金税額控除に係る申告特例申請書

第五十五号の五様式 附則第二条の四関係

※整理番号には、お申込み後に配信される受付完了メールに記載の
申込番号（寄附受付番号又は受注番号等）を記入してください。

令和 年 月 日 静岡県藤枝市長 殿	整理番号	
住 所 〒 -	フリガナ	
	氏 名	(印)
	個人番号	
電話番号 () -	性 別	男 ・ 女
	生年月日	明・大・昭・平 年 月 日

「個人番号」欄には、あなたの個人番号（行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。）を記載してください。

あなたが支出した地方団体に対する寄附金について、地方税法附則第7条第1項（第8項）の規定による寄附金税額控除に係る申告の特例（以下「申告の特例」という。）の適用を受けようとするときは、下の欄に必要な事項を記載してください。

- (注1) 上記に記載した内容に変更があった場合、申告特例対象年の翌年の1月10日までに、申告特例申請事項変更届出書を提出してください。
- (注2) 申告の特例の適用を受けるために申請を行った者が、地方税法附則第7条第6項（第13項）各号のいずれかに該当する場合には、申告特例対象年に支出した全ての寄附金（同項第4号に該当する場合にあっては、同号に係るものに限る。）について申告の特例の適用は受けられなくなります。その場合に寄附金税額控除の適用を受けるためには、当該寄附金税額控除に関する事項を記載した確定申告書又は市町村民税・道府県民税の申告書を提出してください。

1. 当団体に対する寄附に関する事項

寄附年月日	寄附金額
令和 年 月 日	円

2. 申告の特例の適用に関する事項

申告の特例の適用を受けるための申請は、①及び②に該当する場合のみすることができます。①及び②に該当する場合、それぞれ下の欄の□にチェックをしてください。

① 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者である

(注) 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者とは、(1)及び(2)に該当すると見込まれる者をいいます。

- (1) 地方団体に対する寄附金を支出する年の年分の所得税について所得税法第120条第1項の規定による申告書を提出する義務がない者又は同法第121条（第1項ただし書を除く。）の規定の適用を受ける者
- (2) 地方団体に対する寄附金を支出する年の翌年の4月1日の属する年度分の市町村民税・道府県民税について、当該寄附金に係る寄附金税額控除の控除を受ける目的以外に、市町村民税・道府県民税の申告書の提出（当該申告書の提出がされたものとみなされる確定申告書の提出を含む。）を要しない者

② 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者である

(注) 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者とは、この申請を含め申告特例対象年の1月1日から12月31日の間に申告の特例の適用を受けるための申請を行う地方団体の長の数に5以下であると見込まれる者をいいます。

ご提出いただくワンストップ特例に関する重要なお知らせ

提出期限：寄附した翌年の1月10日必着

- 本申請書と添付書類は寄附をするたびご提出ください。
- 添付書類に不備がある場合は、ワンストップ特例を受けることができないため返却いたします。
- ワンストップ特例申請書の受理確認は、別紙にて郵送いたします。（年末年始は多くの申請書がご提出される関係で、通知にお時間を頂く場合がございます。予めご了承ください。）

個人番号(マイナンバー)・本人確認書類提出用台紙

ワンストップ特例申請書の提出の際に個人番号(マイナンバー)と本人確認書類の添付が必要となります。
下部の枠内に納まるように切って貼りつけてご提出ください。

※添付書類に不備がある場合は、ワンストップ特例を受けることができないため返却いたします。

✓ 【Aパターン】個人番号カードをお持ちの方(顔写真付き)

表



裏



✓ 【Bパターン】個人番号カードをお持ちではない方

①個人番号通知カードまたはマイナンバー表示のある住民票 と ②身分証
2点の提出が必須です ※住民票は下部に貼り付けずに、同封してください

① 個人番号通知カード

表



裏

裏面記載がある場合のみ両面貼り付けてください

② 身分証の写しを貼り付けてください。

- ・ 運転免許証
- ・ 運転経歴証明書
- ・ 旅券(パスポート)
- ・ 身体障害者手帳
- ・ 精神障害者保健福祉手帳
- ・ 療育手帳
- ・ 在留カード
- ・ 特別永住者証明書 など

